

澁川市議会議員選挙公報

澁川市選挙管理委員会



日本共産党
角田よしかず

消費税増税・安倍9条改憲を許さない1票を 国保税引き下げ、暮らしの交通手段充実の1票を

市民要望実現のため、全力でとりくんでまいりました。安倍暴走政治のもと、防衛費だけが伸び、年金は下げられ、暮らし・福祉・中小業者支援の予算は削られています。市政が市民の命と暮らしを守る防波堤としての役割を果たすようがんばります。

経歴
●1955年旧赤城村津久田生まれ ●津久田幼稚園PTA会長 ●手話サークル「折りづるの会」会長 ●北毛保健生協理事 ●市議/通算8期

お約束
① 学校給食費無料化、保育料の第3子完全無料化
② 国保税1世帯1万引き下げ
③ 特養ホーム待機者をゼロに
④ タクシー券充実で移動困難者対策
⑤ 住居リフォーム助成の改善、中小企業地元業者を応援する市政に
⑥ 有害スラックから市民の健康と環境を守ります

財源は
▼市予算352億円 (2018年度一般会計当初予算)
▼国保基金127億円 (2017年度決算)

暮らし第一に活用すれば実現できます

市民が主役の市政をつくります



石倉一夫

- 一、夢と希望のある地域づくりを努めます。
- 一、少子化対策の一環として幼児教育の充実に努めます。
- 一、観光振興や企業誘致を図り雇用の維持促進に努力します。
- 一、未来を開く青少年を育て豊かな高齢化社会の実現に努力します。

★熱い思いで市民のしあわせを追求

行財政・自治・協働

- ①市民との協働を積極的に推進
- ②市有財産の適正化
- ③情報共有の推進
- ④男女共同参画の推進

福祉・健康・スポーツ

- ①子育て環境の充実
- ②スポーツと健康づくりの推進
- ③地域福祉の充実
- ④高齢者福祉の充実

産業

- ①工業の振興
- ②商店街の活性化と観光振興
- ③農林業の振興
- ④勤労者対策の充実

環境・安全・安心

- ①幹線道路ならびに生活道路整備
- ②住環境の充実
- ③公共交通の整備・利用推進
- ④交通安全対策の推進

教育・文化

- ①学校教育の充実
- ②青少年の健全育成
- ③生涯学習の充実
- ④地域文化の振興



そりまちひでたか
反町英孝
51才

地域住民の生活交通網を整備・修復し、住み良い環境作りに努めます。

節約・節税に目を注ぎ、むりむだのない健全な市政作りに努めます。

福祉の充実を目指し、だれでも安心出来る医療・教育の環境作りに努めます。

産業の活性化を図り、地域の発展に努めます。

耕作放棄地の集約化を図り、農産物の増産を図り、地産・地消に努めます



もちづき
望月昭治
しょうじ

① 地域に密着した“おいしい”給食づくりを進めます。

学校ごとに給食をつくる自校方式の学校給食の良さを継承して地域に密着した“自校型”の給食を推進します。数千食を調理する共同調理場でも学校ごとに地域の食材を使って学校ごとに献立をつくる“顔の見える”給食を目指します。小中学校の適正配置（統廃合）、老朽化した校舎の新築・改修を進めます。

② 人生100年時代の市民の健康寿命をのびします。

市民の健康づくりを応援します。オリンピック・パラリンピックなど国際舞台で活躍する人材の発掘と育成を支援します。市民の求めるスポーツの機会をつくり、施設整備を進めます。市民が何歳になっても働ける、学べる、学び直せる労働環境、生涯学習や専門教育のための環境を整えます。

③ 新しい事業をつくり組織を変革して地域産業を育てます。

新しい発想を育む多様性を大切に企業を応援します。インターチェンジや駅など交通利便性をいかに商工業用地の開発、地域に根ざした産業の集積、人材の育成を総合的に進めます。市民の創業、市内における創業を応援して創業費用の節減や資金繰り等を支援します。

④ 地域の特徴と強みをいかしたまちづくりを進めます。

昭和3年の完成当時“東洋一”の規模を誇った佐久発電所と創業者・浅野総一郎が澁川市の発展に貢献した歴史をまちづくりにいかします。農村歌舞伎の伝統を継承して、芸術文化を育みます。子持山、小野子山、鈴ヶ岳など豊かな自然をいかします。施設の集積をいかしてスケート、アイスホッケー 競技を振興します。

⑤ 地域医療・福祉の拡充と市民による協働を進めます。

地域医療機関の連携、救命救急、専門医療を拡充します。高齢者、障がい者、共働きの家庭等に寄りそった制度づくりと福祉人材の処遇改善を進めます。ひとり親家庭の貧困や孤立と向き合い、子どもが父母に愛され養育される権利を尊重します。児童虐待、家庭内暴力（DV）を防ぎ、対策を強化します。

【猪熊篤史】1969年、澁川市生まれ。ボストン大学大学院修了。元・澁川市議会議員。証券会社勤務などを経て経営コンサルティング会社を創業。群馬県立女子大学・群馬学センターの第3期リサーチフェロー（研究員）として佐久発電所と創業者・浅野総一郎の澁川市の発展における功績などを研究。介護福祉士、しぶかわ商工会北橋地区総代、澁川高等学校同窓会北橋地区幹事、澁川市環境美化推進協議会北橋地区真壁東支部長などを歴任。



いのくま
あつし
49歳

消費税増税・安倍9条改憲を許さない1票を 国保税引き下げ、くらし・子育て支援の1票を

子どもからお年寄りまで安心して暮らせる澁川市に

お約束
① 保育料・学童保育料の完全無料化、高校卒業までの医療費無料化を
② 国保税1世帯1万引き下げ、介護保険の軽減を
③ 前橋市並（年120枚）にタクシー券充実、車がなくても暮らせる街に
④ 住居リフォーム助成、商店リニューアル助成制度の拡充を
⑤ 八木原駅東口新設と自由通路の設置、古巻公民館は建て替え新設を

財源は
▼市予算352億円 (2018年度一般会計当初予算)
▼国保基金127億円 (2017年度決算)

暮らし第一に活用すれば実現できます

経歴
●1946年旧赤城村津久田生まれ ●1972年市民と協力しコスモス保育園創設初代保育士 ●1999年市議会議員初当選 現在5期目



日本共産党
かとう幸子
さちこ

外からの視点と地域への愛で4期目に挑戦します。

- 1st stage 無我夢中で終わってしまい。
- 2nd stage 議会は1人舞台ではないことを知り。
- 3rd stage 仲間と地域が大切なことを痛感しました。

いま澁川市は、前橋市・高崎市・伊勢崎市とどんぐりの背比べのような状態です。市には800人からの優秀な職員がいます。澁川市職員と民間人が協働で行い、みんなが一つにまとまって、思い切ってやろうと言う気持ちになったら澁川市は変わります。東京でのビジネス経験と、市の価値を高め認知を広めるためのシティープロモーション活動で、培ったアイデアとアクションに、「外からの視点」と「地域への愛」をマッチングさせ、澁川市の未来を拓いて行きたいと考えております。

I must do it. 私はやらなければならない。
I have a dream. 私には夢がある。
I have a mission. 私には使命がある。

テーマは ☺ スマイル

58歳

無所属
いまなりしんじ
今成信司



無所属
田村 なつ江

生き生き暮らせる澁川市に 生まれ育った澁川が大好きだから 実現に全力で取り組みます!!

私の思い
約37年間看護師として皆さまの健康と心の支えとなるよう、そして民生委員として6歳から皆さまのかかえる諸問題に取り組んで参りました。しかしながら少子高齢化・医療・介護・子育て・福祉の貧困化、それに加え澁川市における若い女性の減少を目的として、今こそ改革が必要だと切に思い、明るい澁川の未来のために挑んでいます。今まで長年にわたり、地域を支えてくださったお年寄りや障がいのある方に優しい充実した福祉政策、未来の澁川を担う子供たちを市民全員で支え、私たちが現役世代は安心して働ける環境作りを目指しております。

地 域包括ケアシステムの構築、強化
▶高齢者が安心して自分らしく暮らせる澁川に
・住まい、医療、介護、生活支援の充実
・あらゆる病気や出産に対応出来る医療体制を
・澁川市の救急体制強化

女 性が活躍しやすい環境づくり
▶女性、母親の視線から澁川を支えたい。
・若い女性に魅力あふれるまちづくり
・趣味を活かした女性の能力を発揮できる社会に

人 にやさしいまちづくり
・行政センターを含めた組織の見直し
・放課後児童クラブの改善
・安心安全な学校給食の推進
・世代間交流を
・子供からお年寄りまで垣根を超えた交流場所を
・子供の問題なら何でも相談出来る窓口・支援体制

精一杯働きます。
あなたの思いを私に託してください。
田村 なつ江

渋川市議会議員選挙公報

渋川市選挙管理委員会

魅力ある楽しいまちをあなたと共に…

1 強い産業 魅力ある楽しいまち 渋川

- リノベーション(空家活用、オープンカフェなど)中心市街地の活性化
- 地場産業の魅力化の推進と若い人たちの副業支援
- 豊かな温泉、自然、産物を活かした観光客や関係人口の拡大へ
- 教育、文化、スポーツ活動の活性化に伴う環境整備
- 渋川市金井東裏遺跡など、全国に誇る渋川市の歴史的遺産を活かした文化や産業の振興

2 安心 安全なまち 渋川

- 災害に強いまちづくりと防災・防犯対策の推進
- 高齢者向け交通安全及びオレオレ詐欺等の防犯対策
- 生活道路の整備、老朽施設、ブロック塀等の調査と改修補強の支援
- 救急災害医療の充実と情報提供サービス

3 充実した医療福祉 子育て介護のまち 渋川

- 子育てに携わる人たちの交流の場や育児保育のシステムの検討
- 地元の産業界、行政と連携して介護離職の減少へ
- 「ささえあい買い物事業」「相乗りタクシー」の充実
- 高齢者の医療機関への移動の充実
- 現役を引退した人たちの社会参加の仕組み作り



いたくらまさかず
板倉正和

板倉正和プロフィール

- 昭和36年1月10日渋川市生まれ(58歳)
- 白ばら幼稚園、渋川市立北小学校、北中学校卒業、東京農業大学第二高等学校卒業、東京農業大学農学部農業工学科卒業
- 株式会社渋川工務店 代表取締役
- 阿久津自警団団長
- 阿久津交通部会会員
- 群馬建築士会渋川支部理事
- 阿久津子ども育成会会長
- 渋川市青少年育成推進員
- 渋川ロータリークラブ会員
- 渋川市子ども育成会北地区協議会長
- 渋川市子ども育成会連合会理事
- 阿久津自治会会長
- 渋川商工会議所常議員
- 渋川市立北中学校評議員

渋川再生で市民のしあわせを

須田まさるの目指すもの

- ◎少子化対策
 - ◎結婚対策
 - ◎空き家対策
 - ◎独居老人対策
 - ◎限界集落対策
 - ◎高齢者福祉対策
- まったなしの問題に全力で取り組みます

◆須田まさるの略歴◆

昭和28年6月7日生まれ
赤城村立北中学校卒業
東京農業大学第二高等学校卒業
國士館大学政治経済学部卒業

平成9年8月赤城村議会議員初当選
以後連続当選、現在渋川市議会議員
及びしぶかわ赤い糸プロジェクト
(結婚対策協議会)代表として活躍中
平成27年副議長、平成29年議長就任

「あなたとふるさとのために」活力ある地域づくりに全力で頑張ります！



すだ
須田まさる

市民のために 全力で！！

若さとバイタリティーと行動力で地域をもりあげます。

- お年寄りや障がい者が生き生き暮らせるまちづくり
《高齢者の移動手段の確保に取り組みます》
《障がい者が積極的に社会進出できる雇用促進に取り組みます》
- 災害に強く、安心して子育てが出来るまちづくり
- 観光資源のネットワークを活かしたまちづくり
- 産業の積極的な振興で潤いのあるまちづくり
《企業団地の拡充で定住人口の増加に取り組みます》
《農産物のブランドの確立と6次産業化の推進に取り組みます》



ほそや
細谷ひろし
62歳

対話と行動力で元気な渋川をめざします。

人にやさしい 安全で安心な まちづくり

- ・自治会・ボランティア活動等を積極的に支援し、安心して暮らせる地域社会
- ・自主防災組織等の活動を積極的に支援し住民と行政の連携を強化

やすらぎとふれあいのある まちづくり

- ・地域文化、スポーツ、芸術等を大切に、ふれあいのある地域社会
- ・医療・介護等の福祉施策の充実を積極的に支援し、いきいき暮らせる社会

活力のある 元気な まちづくり

- ・農林業・商業・工業の発展に努力し、活力のあるまち
- ・女性がさらに活躍できる社会をめざし、幼児・学童施策の充実に努め、市民との協働による開かれた行政と地域特性を活かした地域づくりのため積極的に提案



たなか
田中たけお

渋川市議会議員選挙

2月3日(日)

投票日



「選挙のめいすいくん」

◎投票時間 午前7時から午後6時まで

当日、投票所へ行けない人は、期日前投票をしましょう。

渋川市選挙管理委員会

澁川市議会議員選挙

2月3日(日)

投票日



「選挙のめいすいくん」

◎投票時間 **午前7時から午後6時まで**

当日、投票所へ行けない人は、期日前投票をしましょう。

澁川市選挙管理委員会